

中核地域生活支援センター大会 in 2017 平成 29年 7/21 金 FRI 10:00 16:30

会場 ● 千葉市生涯学習センター 2階ホール

定員 ● 300名(先着順) 参加費 ● 1,000円

※ お申込み方法は裏面でご確認ください。

若者たちの見えない貧困を考える ～『我が事・丸ごと』の仕組みづくりに向けて～

子どもたち・若者たちの生活が見えにくくなっていること、貧困が見えなくなっていることに気づいていませんか？中核地域生活支援センター相談活動のなかでは、地域のつながりから自ら遠ざかり、声をあげることすら思いつかない、考えられない、子どもたち、若者たちにたくさん出会ってきています。厚生労働省は共生社会づくりの一環として、住民が地域の生活課題を「我が事」として気づき、とらえ、関係機関が協力して丸ごと支えていける地域の仕組みづくりを目指しています。子どもたち・若者たちの置かれた現状に対して、我が事・丸ごとの地域づくりの実現もふまえながら、一緒に考えていきましょう。

問題提起

10:15～12:00

「子ども・若者の現実 ～つながりから遠ざかる人たち～」

<発表者>

「よりそいホットラインから見えてきたこと」

遠藤 智子さん ● (一社) 社会的包摂サポートセンター 事務局長

「市川・浦安若者サポートプロジェクト6・7・8の取り組み」

川口 美幸さん ● 千葉県立市川特別支援学校
特別支援教育コーディネーター

「風テラス等の相談活動」

浦崎 寛泰さん ● PandA 法律事務所 代表 弁護士

報告

13:00～13:30

中核地域生活支援センター 活動報告

基調講演

13:30～15:00

「我が事・丸ごとの 地域づくりを目指して」

本後 健さん ● 厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課
生活困窮者自立支援室長

シンポジウム

15:15～16:30

「子ども・若者の現実をふまえ、 新たな可能性を探る」

<シンポジスト>

本後 健さん ● 遠藤 智子さん

浦崎 寛泰さん

湯浅 美和子さん ● 特定非営利活動法人
ちばこどもおうえんだん 理事長

<コーディネーター>

朝比奈 ミカさん ● 中核地域生活支援センター
がじゅまる センター長

主催 ● 千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会 後援 ● 千葉県

お問合せ先：中核地域生活支援センター『君津ふくしネット』電話：0439-27-1482 / 1483

Eメール：nozominomon1151@muse.ocn.ne.jp

▶▶▶ 会場案内・参加お申込み方法については裏面をご覧ください。

